

ブナ科種子の豊凶調査について

令和 5 年 9 月
農林水産部農村振興課

府内のツキノワグマの生息地において、ブナ科種子（どんぐり）の結実状況を京都府森林技術センターに調査を依頼したところ、ブナ科全体としては、「**昨年の凶作とは異なり、凶作に近い並作**」の判定でした。

樹種ごとでは、ブナ及びイヌブナが「**昨年の大凶作とは異なり、結実が見られる凶作**」、ミズナラが「**昨年同様の並作**」、コナラが「**昨年より結実が少し多い並作**」でした。

<調査方法>

樹冠がよく観察できる調査木を選定し、双眼鏡を用いて目視により観察

調査対象樹種：コナラ・ミズナラ・ブナ・イヌブナ

<判定方法>

調査地毎に選定した調査木 10 本の結実状況を、レベル 0（堅果がない）～レベル 5（堅果が全体にたくさんついている）の 6 段階で評価し、その指標を樹種ごと・地域ごとに平均して判定

判定の基準：凶作（凶）< 1. 5 ≤ 並作（並）< 3. 5 ≤ 豊作（豊）

調査地		樹種			
地域	地名	コナラ	ミズナラ	ブナ	イヌブナ
丹波	京都市右京区京北大野町正木		凶(1.4)		
	京都市右京区京北上弓削町西丁子谷	並(1.9)			
	京都市右京区京北上弓削町原山	並(2.7)			
	京都市右京区京北上弓削西米谷	凶(1.2)			
	京都市右京区京北下中鴨瀬		並(1.7)		
	京都市左京区広河原杓子屋町		凶(1.3)		
	京都市左京区花脊大布施・原地町				凶(1.2)
	南丹市日吉町四ツ谷	凶(0.5)			
	南丹市美山町佐々里	並(2.1)	並(2.3)	凶(0.1)	
	南丹市美山町原綾ノ谷	並(1.6)			
	南丹市美山町板橋	凶(1.2)			
	南丹市美山町檜原	並(1.8)			
	南丹市美山町五波谷		凶(0.9)		
	南丹市美山町大野		凶(1.0)		
	綾部市故屋岡町				
	綾部市睦寄町	並(1.6)			
	綾部市光野町	並(1.8)			
	舞鶴市行永	並(1.8)			
	舞鶴市観音寺	凶(1.4)			
	舞鶴市田井	凶(1.1)			
舞鶴市多祢寺	並(1.9)				
丹後	舞鶴市西方寺平	並(1.8)			
	福知山市大江町仏性寺・北原	並(2.4)	並(1.7)	凶(1.1)	
	福知山市雲原・上佐々木	凶(1.1)			
	宮津市小田	並(1.8)			
	与謝野町与謝		豊(3.7)		
	伊根町野村太鼓山		凶(1.3)		
	京丹後市弥栄町野中	並(1.6)			
	京丹後市大宮町森本	並(2.4)			
	京丹後市大宮町五十河			凶(1.0)	
	京丹後市峰山町鱒留	凶(1.1)			
	京丹後市久美浜町長野	並(2.5)	並(2.0)		
	京丹後市久美浜町布袋野	並(2.4)			
京丹後市久美浜町三原峠	並(1.6)				
樹種別の判定		並(1.7)	並(1.7)	凶(0.7)	凶(1.2)

表 調査地及び樹種別の結実状況一覧表

※括弧内の数字は結実状況レベル

<ブナ科全体の豊凶状況及び秋期の月別クマ出没件数>

年度	豊凶	9月	10月	11月	12月	小計	年間合計
R2	凶作	104 頭	158 頭	122 頭	64 頭	448 頭	1,109 頭
R3	並作	93 頭	181 頭	133 頭	48 頭	455 頭	876 頭
R4	凶作	149 頭	258 頭	140 頭	39 頭	586 頭	988 頭